

南ウエル通信

～協議体と地域の活動～

創刊号

令和2年6月1日発行



住民主体の運動教室「健歩くらぶ」

協議体って何？どんなことをしているの？

協議体は秋田市で進められている「生活支援体制整備事業」に基づき設置されており、この事業は次のようなことを目的としています。

- 健康に気を付けて生活する上でできるだけ自分のことを自分でしていく。
- 住み慣れた地域で暮らしていけるよう社会とのつながりを持って、困り事にもお互い助け合って取り組み、暮らしていく。

そのためには、住民同士がお互い顔見知りとなり、居場所をつくることから始めていく必要があります。まずは、身近なところでの活動を通じて、仲間づくり、そして、健康づくりから始めていきましょう。

協議体は、そういった皆様の地域における「通いの場」「支えあい活動」を推進するための役割を担っています。

協議体では、地域の文化や伝統、歴史をはじめ、どこにどんな集いの場があるのか、どういった助け合いや支え合いが発生しているのか…といったことを話し合っています。一言で言うならば、協議体は地域が元気になるための情報交換の場です。そのほかには、テーマをもとに参加者が自ら学び、問題を解決するために意見を出しあいアイデアをまとめる「ワークショップ」の開催等様々な地域の団体や住民と連携した活動を行っております。

資源って？

資源とは、地域の各種組織や個人、地域活動等のこと。

具体的には、団体や個人の地域のサロン活動やボランティアなどによる制度外の生活支援サービスをはじめ、お茶飲み会やおすそ分け、ラジオ体操等、「地域の支えあい」がもとになっている活動を指します。近所づきあいや仲間同士の付き合いといった日常の暮らしから生まれる「自然発生的な外部からは見えにくい支えあい」も資源です。毎日暮らしている中で、近くにあるけれども気付かないだけ…といったこともありますのでぜひ探してみてください！

△△サロン、お茶飲みながら困り事も話して
たよ

サロンの開催場所を
探しています

カフェを主催してみたいと
いう方がいたよ！

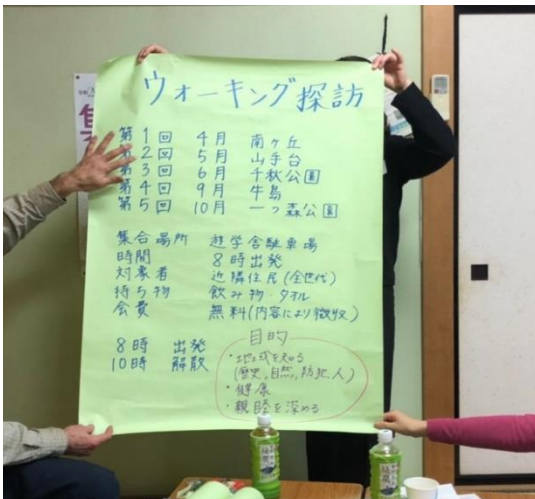


令和元年 5 月 29 日開催会議の様子

協議体は、「会議」というよりも、「情報交換の場」です。地域のことは地域になじみのある方々が良く知っているため、いろいろな情報を出し合って、みんなで暮らしやすい地域について考えていきます。

ワークショップ

当協議体では、平成 30 年度は大住地区、令和元年度は上北手地区にて開催し、上北手、山手台、南ヶ丘の住民の方々が参加しました。テーマ「人生 100 年時代を考える」をもとに、普段暮らしている地域の資源や地域の良いところ、もっと良くしたいところや将来についてグループで意見交換しました。地域の様々な方が集まることで、資源を再発見する機会、そして、交流の場にもなったようです。



令和元年 12 月 17 日開催
上北手地区ワークショップ

★ワークショップ参加者企画★

最終回では、参加者の皆様が居場所づくり
について自由に企画、発表！

企画その① おしゃべり読書会

企画その② ウォーキング探訪

企画その③ (鈴木さん宅で)

自慢の料理を囲む会

今後、企画の実施を検討しておりますので、その際はワークショップ参加者の皆様をはじめ、住民の皆様もご参加ください！

地域の活動についてご紹介

ここでは、「居場所」を含めた様々な活動についてご紹介いたします。

健歩くらぶ

場 所：南部市民サービスセンター別館（なんびあ別館）

日 時：毎月第1、3木曜日 13：30～

参加費：第1木曜日…無料

第3木曜日…300～500円（検討中）

※表紙の写真もこちらの団体です。

コグニサイズ（国立長寿医療研究センターが開発した体を動かしながら脳を鍛える認知症予防運動）

や、いいあんべえ体操を取り入れた運動教室。

地域住民の皆さんが自主的に集まって活動を行なっています。

第3木曜日は、秋田回生会病院作業療法士の先生が講師を務めています！



令和2年1月16日開催の様子

大住地域サロン

場 所：大住町内会館

日 時：隔年開催

参加費：500円

主 催：大住地区社会福祉協議会

毎年5～6町内を対象とし、2か所で開催。

閉じこもりがちな冬期間、集まって元気になろうということを目的としています。

今年は、秋田ヤクルト販売株式会社 健康管理士一般指導員の方の健康講話と、演歌に合わせての体操。みんなでおいしいお弁当をいただいた後は、マジックショーやカラオケ、抽選会が行われました♪



令和2年1月25日開催

私たちが南ウエルサポート協議体です！

牛島、大住、上北手、山手台、南ヶ丘において、地域の「通いの場・支えあい活動」などを推進していくメンバーです。

「南ウエルサポート協議体」という名前は、

「ウエル」＝ウェルフェア（福祉）、

「サポート」＝支える

といった言葉から命名されました。

すぐにできるものではありませんが、この名前の通り、地域の資源を活かしながら、誰もが暮らしやすい地域となるよう支えていくことができればと思っています。また、地域づくりは私たちだけではなく、住民の皆様が中心となって進んでいくものです。ぜひ一緒に地域をつくっていきましょう。



【編集後記】

「南ウエル通信」創刊号をお届けします。年に数回発行予定ですので、今後ともご高覧いただければ幸いです。住民の皆様が地域で健康に暮らしていけるように、また、「居場所づくり」「支えあい」の活動を進められるよう様々な地域の団体と連携していければと思います。

地域の資源や居場所について、支え合い活動についての情報やご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。今後ともよろしくお願い致します。

編集/発行：社会福祉法人 秋田県厚生協会
牛島地域包括支援センター南寿園
生活支援コーディネーター 黒澤

住 所：〒010-0062
秋田市牛島東3丁目9番1号
連絡先：TEL 018-838-0304